

## 畱

**畱**は、**冫**で“りっぱな酒どっくり”の形を象った字です。部首としては“りっぱな財産”の意味に使われることが多いようです。音はフク。


富は、畱と家(宀)との合字です。りっぱな酒器のあるような家は裕福な家にまっていますので、畱と■とで“とみ”を表わしました。音はフクですが、短かくフと発音します。

**福**は、畱と神(礻)との合字です。“神様から授けられたとみ”という意味の字です。目に見える物質的な財産に対して、目に見えない精神的な財産を言います。目に見えない神の授ける財産は、やはり、目に見えないわけです。幸福、福祉(祉は、神が止まるの意味で幸いが舞い下ることです)。

**副**は、財産(畱)を二つに分(刂)けるという意味を表わしています。刂は刀かたなの変化した形で、部首としては多く“切る”という意味に使われます。副の本字は「**副**」で、沢山ある財産を二つに分けて、半分しかないものとして使い、片方は万一に備えておく、副は、その“ひかえ”という意味を表わしている字なのです。だから、「副会長」というのは、会長の**ひかえ**であって、会長に万一があつた場合に備えておく

というのが本義です。後には「副弐」というように、“次”“二番め”という使い方も生まれましたが、本来は、そういう意味の字ではなく、どこまでも万一に備える“予備”という意味です。ですから、副会長には副会長としての特別の職務はないのがほんとうです。「副本」は本来の用法ですが「副読本」はそうではありません。

**幅**は、巾(布)と畱とで“たつぷりと豊かな布”という意味を表わしています。つまり、“はば”の広い布という意味です。タオルなども安いものは幅がありません。幅は、“はばかある布”が本義で、今は単に“はば”という意味に使います。幅員。

**輻**は、“ぜいたくな車”という意味の字で、車輪が木を輪切りにして作ったものではなくて、のようにになった車輪を備えつけた車を指しています。今はこの車輪の中心と輪の周囲とを結ぶ放射線状の沢山の棒を輻(和名はや)と言うのです。この輻のある車輪を“輪”というのであって、輻のない、つまり木の輪切りにしたような板の車輪は“輜”と言って正しくは“輪”とは言わないのです。「輻射」とは、車輻が一点から四方に放射する様子をたとえて言ったことばです。太陽の熱の伝わり方を輻射熱というのはこれです。輻はわが国では“矢”と言うので、それに関係のある“射る”を使って「輻射」と言ったのです。